※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)基礎数学演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	１年次教科書「高等学校数学Ⅰ」「高等学校数学A」　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、１年次に学習した数学Ⅰ、数学Aの範囲の基礎的な問題の演習を通じて、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、論理的に考察する力、数学的に表現する力の定着を図ります。しっかり、取り組みましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
　基礎的な問題を繰り返し演習することを通じて、知識技能の定着を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
　問題の演習、レポートの提出等を通じて、
　数学的に考察する力、表現する力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
　基礎基本を改めて学ぶことにより、数学を積極的に活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	主に、計算に関する知識・技能の定着、達成度	応用・発展的な事項についての理解、達成度 グラフや証明などの数学的な表現する力	授業や提出物への取り組みにより、数学を積極的に活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、評価・改善したりしようとする態度を評価する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	２次関数	数と式 ・数と式の計算 ２次関数 ・2 次関数のグラフ ・2 次関数の最大最小	a:「数と式」「２次関数」について、基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。 b:「数と式」「２次関数」について、演算法則や関数の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるか。 c:「数と式」「２次関数」に興味をもち，それを活用しようとする意欲があるか。	定期考査	定期考査 提出物	発表 提出物 振り返り
	三角比	２次関数（続き） ・2 次関数の応用 図形と計量 ・三角比の相互関係 ・図形への応用	a:「２次関数」「三角比」について、基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。 b:「２次関数」「三角比」について、演算法則や関数の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるか。 c:「２次関数」「三角比」に興味をもち，それを活用しようとする意欲があるか。	定期考査	定期考査 提出物	発表 提出物 振り返り
2学期	データの分析／場合の数	データの分析 ・平均値、中央値 ・四分位数、箱ひげ図 ・標準偏差、相関係数 場合の数 ・順列、組合せ	a:「データの分析」「場合の数」について、基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。 b:「データの分析」「場合の数」について、演算法則等に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるか。 c:「データの分析」「場合の数」に興味をもち，それを活用しようとする意欲があるか。	定期考査	定期考査 提出物	発表 提出物 振り返り

※令和４年度以降入学生用

	確率	確率 ・確率の基本 ・確率の応用	a:「確率」について、基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。 b:「確率」いて、演算法則等に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるか。 c:「確率興味をもち，それを活用しようとする意欲があるか。	定期 考査	定期 考査 提出物	発表 提出物 振り返り
3 学 期	平面図形／補充問題	図形の性質 ・平面図形 ・空間図形 補充問題 ・様々な問題	a:「図形の性質」について、基本的な概念を理解しているか。事象を数学的に表現・処理する技能を身に着けているか。 b:「図形の性質」について、演算法則等に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察できるか。 c:「図形の性質」に興味をもち，それを活用しようとする意欲があるか。	定期 考査	定期 考査 提出物	発表 提出物 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度